指定管理者の管理運営に関する令和6年度評価票

所 管	課	障がい者支援課	
施設名	称	八代市立希望の里たいよう	指定期間 5 年
評価対象	期間	令和3年4月1日 ~ 令和8年	3月31日
指 定 管 理	者 名	(福)八代市社会福祉事	業団

I 評価結果

	評価項目及び評価のポイント	配点	評価 レベル	得点	
1	当該公の施設の設置目的の達成に関する取組み	40		24	
	(<u>1</u>) サービス向上の実現に向けた具体的な取組み			12	
	①開館時間・休館日の運用		3		
	②施設の利用状況	20			
	③自主事業				
	④広報計画				
	⑤勤務者の教育・研修				
	(2) 利用者満足度				
	①意見・ニーズの把握、反映				
	②苦情対応	20	3	12	
	③情報提供				
	4				
	[評価の理由]				
自主事業(たいよう祭)を11月に実施、職員への研修も定期的に行われている。また、 用者アンケートを実施し、意見や要望に対して職員間で共有を行う等、適切な対応を行 ている。					
2	管理経費縮減に関する取組み	25		15	
	(1)経費節減のための工夫と効率的な運営の仕組み 	1			
	①経費節減の取組み(人件費・光熱費等)	15	3	9	
	②業務の委託	10	3	y	
	③会計処理				
	(2)収入の増加	10	3	6	
	①収支	. 0	Ů	Ŭ	
	[評価の理由]				
	光熱費は前年比104%であるが、特に電気料金において単価の上昇によるものであり、省				

エネには努めている。また、作業の受注においては例年通りであった。

3	当該公の施設の管理を安定して行うために必要な取組み	25		25			
	(1)施設管理手法及び維持管理体制		5	15			
	①適正な人員配置	15					
	②勤務者の教育・研修						
	③施設・整備・備品の管理(点検や修繕等)及び清掃業務						
	(2) 平等利用、安全対策、危機管理体制など	10	5	10			
	①緊急事態の対応 (準備)						
	②個人情報の保護・情報公開・守秘義務						
	③文書の整理保存						
	[評価の理由]						
	感染症対策、熱中症対策、食中毒防止対策を行っているほか、虐待身体拘束防止研修、個 人情報保護の研修等を定期的に実施しており、職員の教育に努めている。						
4	その他の取組み	10		10			
	(1) 市民に親しまれる施設にする為の取組み ①地域との連携・他施設との連携・地域交流事業の実施	5	5	5			
	 (2)地域雇用への配慮	5	5	5			
	①市民採用・再雇用、地元業者委託						
	[評価の理由]						
	市内学校等からの施設見学の受け入れや、たいよう祭で地元住民との交流を通じた地域とのつながりの強化を図っている。また、職員20人中、市在住者19人と市民採用率も高く、施設整備等は市内業者に委託している。						
	合 計	100		74			

【評価レベル】

KHI III Y					
評価レベル	乗率	内容	備考		
5	100%	良い	目標(計画)を大幅に上回り、優れた管理運営がなされている		
4	80%	1	目標(計画)を上回る管理運営がなされている		
3	60%	普一通	目標(計画)通り適性に管理運営がなされている		
2	40%		目標(計画)を下回る管理運営がなされている		
1	20%	V	目標(計画)を大幅に下回る管理運営がなされている		
0	0%	適切でなり	へ 不適切な管理運営がなされている		

※合計得点が60点未満の場合は、改善指示書を通知する等の必要な措置を行う。

※合計得点が60点以上の場合であっても、重要な項目については、同様の措置を行う。